

氏名	上原 美子	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	養護学、学校精神保健、				
学位	博士(医学)				
学歴	2017年 筑波大学大学院人間総合科学研究科生命システム医学専攻修了				
経歴	1983年埼玉県公立小学校(3校) 養護教諭、2001年埼玉県生涯学習部健康教育課 指導主事、06年埼玉県公立中学校 養護教諭、08年埼玉県公立高等学校 養護教諭、13年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会(役職)	日本学校健康相談学会(理事)、日本パペットセラピー学会(理事)、日本学校保健学会、日本養護教諭教育学会、日本健康相談活動学会、日本地域看護学会、日本思春期学会、日本公衆衛生学会、日本健康教育学会、日本保健医療福祉科学学会				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月	
(1) 著作					
1 新版 養護教諭の行う健康相談	共著	(株)東山書房、198ページ	大谷尚子、鈴木美智子、森田光子、井手元美奈子、亀崎路子、斎藤ふくみ、上原美子他	2017	
2 保健の実践科学シリーズ 学校看護学	共著	講談社、225ページ	松長賢長、笠井直美、渡辺多恵子、太田泰子、上原美子他	2017	
3 精神障がいのある親に育てられた子どもの語り 困難の理解とリカバリーへの支援	共著	明石書店、214ページ	横山恵子、陰山正子、岡賀久美子、上原美子他	2017.12月	
4 学校ボランティアを経験した教職を目指す学生の学び	単著	思春期学35(2)、202-206	上原美子	2017.6月	
5 学校におけるアレルギー疾患の保健管理-食物アレルギー対応を中心に-	単著	アレルギーの臨床37(11)56-61	上原美子	2017.10月	
6 「アレルギーの臨床」に寄せる-902-学校におけるアレルギー疾患の保健管理-食物アレルギー対応を中心に-	単著	アレルギーの臨床37(13)81-86	上原美子	2017.12月	
7 一連載-養護教諭のなんでも相談室	単著	心とからだの健康8月号	上原美子	2017.8月	
8 養護教諭を取り巻く「専門職連携」から感じること	単著	日本学校健康相談学会 機関紙「ウータン」37号	上原美子	2017.10月	
9 養護教諭における「シミュレーション研修」のすすめ	単著	埼玉県養護教員会「みんなで学ぼう」	上原美子	2018.3月	
(2) 論文					
1 養護教諭のストレス対処力に影響を及ぼす要因の検討	単著	「子ども・教職研究」埼玉県立保健医療福祉学部教職担当者会	上原美子	2018.3月	
(3) 学会発表					

1	養護実習における自己評価の分析 (第1報)	共著	日本養護教諭教育学会第25回学術集会	上原美子、高田恵美子、亀崎路子	2017.10月
2	定年養護教諭における新任時代の困難感	共著	日本養護教諭教育学会第25回学術集会	上原美子、中下富子、久保田かおる	2017.10月
3	養護教諭のストレス対処力に影響を及ぼす要因の検討	共著	第76回日本公衆衛生学会	上原美子、中下富子、亀崎路子、関美雪	2017.10月
4	新任養護教諭に職務困難ストレス対処のための支援デザインの構築—養護教諭におけるシミュレーション教育の提案—	共著	日本学校健康相談学会第14回学術集会	上原美子、山中寿江、亀崎路子	2018.3月
(4) その他					
1	プラクティカルな性教育「子供たちの性情報を得る時期と情報収集の手段について」	シンポジスト	ポスト医ゼミin埼玉	上原美子	2018.2月
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称		研究名、研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業(基盤研究C)		新任養護教諭の職務上ストレス対処のため支援デザインの構築 研究代表者 上原美子		2016.4～2019.3
2	日本学術振興会 科学研究費助成事業(基盤研究C)		精神障害がある親のもとで暮らす子どもへの支援—学校現場での実践可能な方策の探索研究— 研究連携者 研究代表者 長沼葉月		2016.4～2019.3
3	日本学術振興会 科学研究費助成事業(基盤研究C)		子ども虐待予防に向けて父親のコンピテンシーに着目した育児支援プログラムの開発 研究分担者・研究代表者 関美雪		2017.4～2020.3
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	養護概説	2017.4-2017.8	各自が架空の学校を設定し、アクティブラーニングを取り入れ、養護教諭の職務の理解のため工夫した。		
2	健康相談活動	2017.10-2018.2	実際に起こりうる事例検討およびロールプレイを活用した健康相談の実際を行い、児童生徒理解が深まった。		
3	保健体育科・保健科教育法Ⅰ		保健学習における指導法の習得および指導案作成の実際を目標に授業を組み立てた。		
4	保健体育科・保健科教育法Ⅱ	2017.4-2017.8	中学校における模範授業参観後に、各自が指導案作成、研究授業、研究協議に取り組んだ。		
5	養護実習事前事後指導	2018.2	事前の実習内容の確認および準備、実習後のリフレクションを行った。		
6	学校保健	2017.10-2018.2	学校保健の学習内容のうち、保健管理の4コマを担当した。		
(2) 演習					
1	教職実践演習	2017.10-2018.2	養護教諭として職責を果たすための総復習の実習を計画した。学校現場における就学時健康診断、歯科保健指導、学校保健委員会の開催などを計画、実施した。		
2	教職総合演習	2017.10-2018.2	教員採用試験の実技、場面指導、保健指導等を中心に対策を行った。		
3	IPW論	2017.4-2017.7	シラバスに則り授業を担当した。		
4	学校ボランティア演習Ⅰ	2017.4-2018.3	子どもを中心としたボランティアの実施前の事前指導および実施中の指導助言を行った。中間および終了報告会を開催した。		
5	社会福祉専門演習ⅠⅡ	2017.4-2018.3	パペット作成および特別支援学校(高等部)との交流計画を作成し、実践をした。		
(3) 実習					

1	養護実習	2017.4-2017.7	4週間の実習期間中、巡回指導や研究授業参観の訪問を行った。実習中は、指導案作成など希望に応じて、面接やメールで指導助言を行った。	
2	ニューマンケア体験実習	2017.4-2017.9	担当する事業所において、事前指導および期間中の連絡など5名の学生が、実習を体得できるよう努めることで大きな成長を感じることができた。	
(4) 論文指導				
1	卒業研究	2017.4-2018.3	主指導6名(看護1名、行動2名、口腔3名)	
2	修士課程	2017.4-2018.3	副査1名	
(5) その他				
1	教員志望の学生の採用試験準備のための指導及び相談	2017.4-2018.3	採用試験受験準備として、志願理由書の指導助言を行った。	
2	教員志望の学生の採用試験の小論文指導及び実技指導	2017.4-2018.3	各学生が受験する都道府県の受験内容によって、希望に応じた実施計画のもと面接やメールによって指導をした。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	教員免許更新講習	文部科学省	学校精神保健における養護教諭の視点と役割	2017. 7月
2	民生委員制度100周年記念 共生・共助つながりづくりフォーラム～「広かれ、こども食堂！」全国ツアーin 埼玉～	埼玉県、埼玉県社会福祉協議会	食物摂取によるアナフィラキシーショック時の対応、子どもを取り巻く危機管理について	2018. 1月
3	専門職連携スキルアップ講座	埼玉県立大学地域産学連携センター		2017. 7月
4	IPW総合課程	埼玉県立大学地域産学連携センター	学校保健におけるIPW(養護教諭の立場から)	2017.9月
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称		任期
1	春日部市いじめ問題対策調査委員会	副委員長		2017-2019
2	日本養護教諭養成大学協議会	教育課程(カリキュラム)検討委員会・養成制度(法制度)検討委員会委員		2015.9-2018.3
3	日本学校健康相談学会	理事、機関紙「健康相談研究」編集委員		2016-2018
4	日本パペットセラピー学会	理事、機関紙「パペットセラピー」編集委員		2017-
5	日本教職員メンタルヘルスカウンセラー協会	理事、事務局長		2013-2018.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	教育家庭新聞	教職員のメンタルヘルス 養護教諭のための環境づくり 専門職連携で相互理解を深め「チームとしての学校」に期待		2018.2月
5. 学内運営(委員会委員)				
1	学生支援委員会 副委員長			
2	就職対策部会 部員			
3	専門職連携を学ぶ講座実施部会 部員			
4	地域専門職連携推進部会 部員			
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の保有状況				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
	首都大学東京非常勤講師			